

## ADAM-6017 製品変更のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度イーサネットI/Oモジュール ADAM-6017はパーツの終息に伴い、製品の供給を継続するためADAM-6017-BEからADAM-6017-CEに変更となります。

### 変更理由

ADAM-6017のキーコンポーネントであるSamsung ARM 7のベンダーからの供給が2012年で終了したことによる製造への影響のため。

### 変更時期

新規オーダーより新リビジョンに変更となります。

### 新機能/性能

リビジョン後のADAM-6017は多くの機能/性能が向上しました。新機能は以下の表をご覧ください。

DHCP
グループコンフィギュレーション
ユーザ指定のModbusアドレス
デフォルト値リセット
HTML 5 ベースウェブサーバ
10/100サンプル/秒 サンプリングレート
単極 アナログ入力範囲
コモン電圧の強化
動作温度の強化

動作の詳細については以下を参照ください。

### ユーザ指定Modbusアドレス

ADAMモジュールの導入をより柔軟でスケーラブルなものとするため、ADAM-6000シリーズのリビジョンではユーザによるModbusアドレス設定のコンフィギュレーションが可能になりました。Modbusアドレスセクションには0X および 4Xの2種類があります。どちらのセクションにおいても、ユーザはアプリケーションに適する特定のI/OファンクションのModbusアドレスを設定できます。下の図はADAM-6017-CEのModbusアドレスのセッティングページのスクリーンショットです。

The screenshot shows two tables side-by-side in a software interface. The left table is titled 'Coils Status (0X):' and the right table is titled 'Holding Registers (4X):'. Both tables have columns for 'Item', 'Length', and 'Base'. The 'Coils Status' table lists various status items like 'DO status', 'Reset historical max AI value', etc. The 'Holding Registers' table lists items like 'AI value', 'AI average', 'Historical max AI value', etc. At the bottom right of the interface are 'Refresh' and 'Apply' buttons.

Item	Length	Base
DO status	02	0017
Reset historical max AI value	08	0101
Reset historical max AI average	01	0109
Reset historical min AI value	08	0111
Reset historical min AI average	01	0119
Burnout flag	08	0121
High alarm flag	08	0131
High alarm flag of average	01	0139
Low alarm flag	08	0141
Low alarm flag of average	01	0149
Clear GCL counter	08	0161

Item	Length	Base
AI value	08	0001
AI average	01	0009
Historical max AI value	08	0011
Historical max AI average	01	0019
Historical min AI value	08	0021
Historical min AI average	01	0029
AI float value	16	0031
AI float average	02	0047
Historical max AI float value	16	0051
Historical max AI float average	02	0067
Historical min AI float value	16	0071
Historical min AI float average	02	0087
AI status	16	0101

## 工場出荷時設定へのリセット

ユーザはADAM-6000モジュールの全てのコンフィギュレーションと設定をADAM.Net Utilityで工場出荷時の設定にリストアすることができ、コンフィギュレーションを行ったADAMモジュールを新たなプロジェクトで再度使用する際に役立ちます。

The screenshot shows the 'Administration' tab of the ADAM-6000 web interface. It contains three sections: 'Password Setting' with fields for 'Old password', 'New password', and 'Verify password', and buttons for 'Apply change' and 'Reset password'; 'Reset to Factory Defaults' with an 'Apply' button highlighted by a red box; and 'System Restart' with an 'Apply' button.

## HTML 5 ウェブサーバ

ADAM-6000 のリビジョンでは、ユーザがSCADAシステムからルーティングを行うことなくあらゆるスマートデバイスのWebサービスにおけるI/Oデータをリモートで取得することができるよう、最新のWeb言語(HTML 5)とウェブベースのソフトウェア形式 (REST)、そしてベーシック認証に対応しています。例えばユーザはスマートフォンやタブレットのウェブブラウザを使用してHTTP経由でI/Oモジュールにリモートアクセスすることができます。手順は以下を参照ください。

- 1) PC/スマートフォン/タブレットをADAM-6000のネットワークに接続します。
- 2) ウェブブラウザを開きADAM-6000のIPをディレクションとしてキー入力します。
- 3) ログインしADAM-6000モジュールのI/Oにアクセスします。(デフォルトユーザ名: root, パスワード: 00000000)

さらに、デフォルトwebサーバはADAM.Net Utilityにエクスポートし、RESTアクセス制御により更なる変更が可能です。

\*注意: 以前のバージョンと一致させるため、ADAM-6017-CE上のデフォルトのウェブサーバはHTML 5 ベースのものではありません。

## グループコンフィギュレーション

特定のアプリケーションセンサーでは複数のモジュールについて同じタスクを異なる場所で行うよう同様の設定をする必要があります。ユーザはオンサイトで適用する前に1台ずつモジュールのコンフィギュレーションを設定しなければなりません。

メンテナンス中には複数のモジュールのファームウェアアップデートを行うようお気を付け下さい。ADAM-6000のリビジョンはグループコンフィギュレーション機能を搭載しており、ユーザは複数の「モジュールのコンフィギュレーションを同時に行うことができます。コンフィギュレーションファイルはADAM.Net utility よりエクスポートとダウンロードができ、これに含まれるものにはデバイスインフォメーション、ジェネラルインフォメーション、P2Pおよびストリーミング、GCL設定ならびにModbusアドレスXMLファイルがあります。多数のADAMモジュールを配したシステムへのインストール時間が大幅に短縮できます。ファームウェアファイルとHTMLウェブサーバファイルも複数のモジュールに同時に適用することができます。

## 比較表

ADAM-6017-CEはADAM-6017-BEの機能をカバーするだけでなく、よりインテリジェントで使い易く設計されています。主な機能の違い以下の比較表を参照ください。

機能	ADAM-6017-BE	ADAM-6017-CE
DHCP	非対応	対応
ピア to ピア	対応	対応
GCL (グラフィックコンディションロジック)	対応	対応
グループコンフィギュレーション	非対応	対応
ユーザ指定Modbusアドレス	非対応	対応
ウェブサービス	非対応	対応
単極アナログ入力範囲	非対応	対応

\*これらの機能はアップデートされたADAM.Net Utilityでのみ動作します。これについては操作説明の項目を参照ください。

## 操作説明

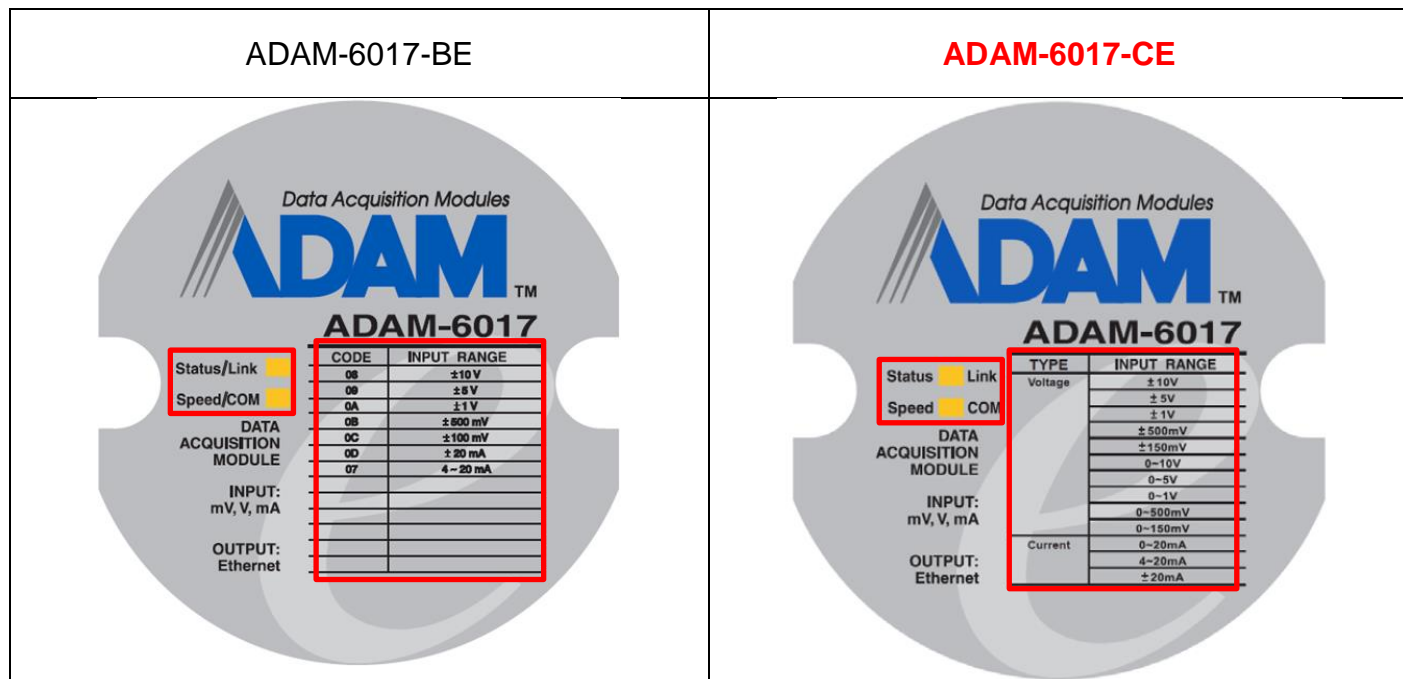
ADAM-6017-BE と ADAM-6017-CE は同一のピン配列のI/Oコネクタを持つため、ハードウェアの面では同じものです。ソフトウェアの面では、ADAM-6017-BE と ADAM-6017-CEのファームウェアに違いがあり、異なるハードウェア構造で動作するため入れ替えて使用することはできません。ADAM.Net Utilityでファームウェアバージョンとモジュールのバージョンを確認することができます。

製品型番	ファームウェアバージョン
ADAM-6017-BE	V5.00未満
ADAM-6017-CE	V5.00 以上

アップデートされたADAM.NetユーティリティもまたADAM-6017-CEの新たな機能の提供を促進します。ADAM-6017-CEの全ての機能を使用するためには、V2.05.05以降のバージョンのADAM.Netユーティリティをインストールしてください。古いバージョンがプラットフォームにインストールされている場合には、まず古いバージョンを削除してから新しいバージョンをインストールしてください。新しいバージョンのユーティリティ(V2.05.05以上)はADAM-6017-BE と ADAM-6017-CEのどちらもサポートしています。

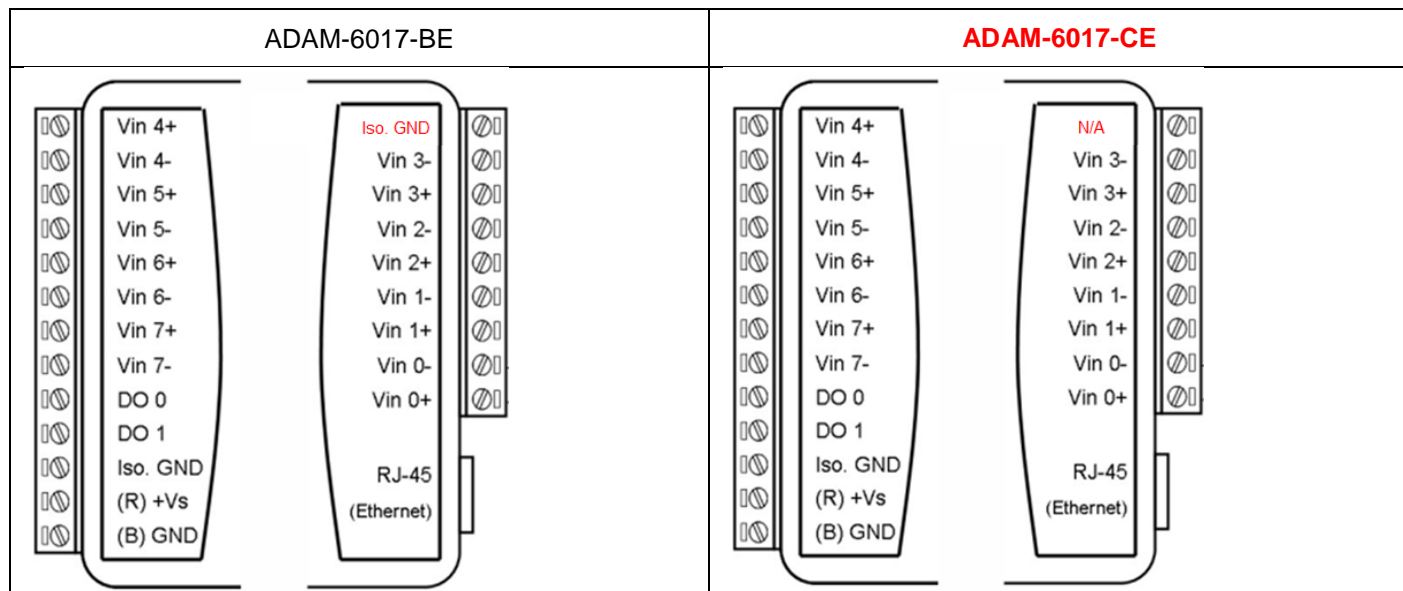
### ネームプレートの変更

ADAM-6017-BEのネームプレートは入力レンジとコードを表示していましたが、ADAM-6017-CEでは入力タイプと入力レンジを表示し、LEDインジケータの位置が変更となりました。



### ピン配置

iso. GND チャンネルからN/Aに変更



### 仕様変更

製品型番	ADAM-6017-BE	ADAM-6017-CE
動作温度	-10° ~ 70° C	-20° ~ 70° C

## アナログ入力の変更

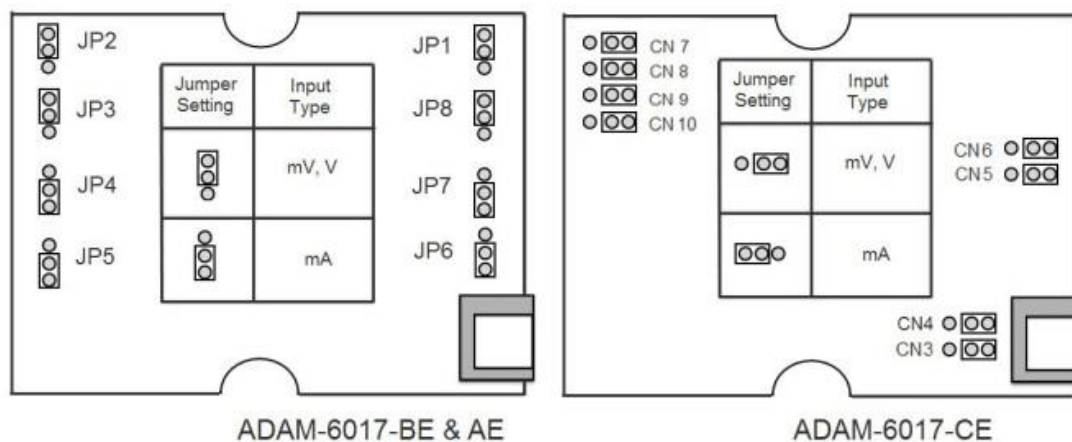
製品型番	ADAM-6017-BE	ADAM-6017-CE
入力レンジ	±150 mV, ±500 mV, ±1 V, ±5 V ±10 V, 0~20 mA, 4~20 mA	±150 mV, ±500 mV, ±1 V, ±5 V, ±10 V 0~150 mV, 0~500 mV, 0~1 mV, 0~5 mV, 0~10 mV 0~20 mA, 4~20 mA, ±20 mA
オートキャリブレーション	非対応	対応
サンプリングレート	10Hz	10/100Hz
コモンモード電圧	40VDC	350VDC

## アナログ入力レンジコード変更

レンジ ディスクリプション	ADAM-6017-BE	ADAM-6017-CE
+/-10V	08	0x0143
+/-5V	09	0x0142
+/-1V	0A	0x0140
+/-500mV	0B	0x0104
+/-150mV	0C	0x0103
0~10V		0x0148
0~5V		0x0147
0~1V		0x0145
0~500mV		0x0106
0~150mV		0x0105
0~20mA	0D	0x0182
4~20mA	07	0x0180
+/-20mA		0x0181

\* ADAM-6017-BEのコードはADAM-6017-CEのものと同様です

## ジャンパーの変更



尚、本ご案内に関するお問合せは、次のようにお願い致します。

- ・販売代理店様からご購入された場合
  - 販売代理店様へお問い合わせください。
- ・ご購入いただいた販売代理店様がわからない場合、弊社から直接ご購入された場合
  - 以下弊社窓口へ直接お問い合わせください。

アドバンテック株式会社マーケティング部  
〒111-0032東京都台東区浅草6-16-3  
E-mail: [ajp\\_callcenter@advantech.com](mailto:ajp_callcenter@advantech.com)  
TEL: 0800-500-1055 (フリーダイヤル) FAX: :03-6802-1022

---